

J Rの業務外注化と非正規雇用化に反対するニュースです。感想や意見、現場の情報をお寄せ下さい。dc-info@deluxe.ocn.ne.jp

25%賃上げ、大手3社と合意

全米自動車労組が「勝利宣言」

全米自動車労働組合（UAW）は10月30日、米国の自動車大手3社に賃上げなど待遇改善を求めて行ってきたストライキを終了しました。各社から4年半で25%という大幅な賃上げを実現しました。

40%賃上げ求めて3社で同時スト

UAWは40%の賃上げなどを求めて、9月15日に史上初の3社同時ストを開始しました。終盤には利益率の高い大型車の工場をストの対象に加えて、会社には圧力をかけました。参加者は最大4万5000人に及びました。



今回の賃上げの成果は過去20数年の賃上げの合計より多く、労働組合は「過去数十年にわたる譲歩から180度転換した」と言っています。

米国の自動車産業では、08年のリーマン・ショック以降に就職した労働者

は賃金が著しく低い状況でしたが、今回のストライキの結果、2層賃金が廃止され、多数の労働者が同じ賃金水準に近づき、結果として5〜8割の大きな賃上げになった労働者もいます。

また多くの臨時労働者が正規労働者に転換されることになりました。退職金や医療保険、有休休暇なども改善されました。

組合員全員投票で選ばれた新会長

この十数年、米国の自動車工場で働く労働者は、2層賃金によって分断され、過去2人の組合の会長が汚職で逮捕されるような惨憺たる状況でしたが、組合員の全員投票によって「汚職なし、譲歩なし、階層なし」のスローガンを掲げた新会長が選ばれました。

新会長のもとで今回のストライキが決行され、自動車ビッグ3に大きな譲歩を強いたのです。米国ではハリウッドの脚本家・俳優組合がストを決行するなど、大規模なストライキが増えています。

「そごう・西武」の労組が西武池袋本店で大手百貨店で61年ぶりとなるストを実施し、テレビ山口はストで番組一部が休止となるなど、日本でもストライキが増えています。